

# 「日本の美しい酒蔵」 出版記念講演会

日本全国には、1,500件ほどの日本酒の酒蔵があるといわれ、その建物は伝統的な木造蔵から現代的な鉄筋コンクリート造の蔵まで、実に多彩です。そんな多様な酒蔵建築を蔵元の歴史や酒造りへのこだわりなどととも解説した「日本の美しい酒蔵」(エクスナレッジ)が出版されました。その共著者が全国35蔵を取材したエピソードを交えて酒蔵建築の魅力について語り合います。



撮影：傍島利浩

## 講演者略歴



**木下光** 関西大学環境都市工学部建築学科教授

1968年福岡県生まれ。京都大学工学部建築学科卒業、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程中退。2013年シンガポール国立大学客員研究員。2016年より現職。共著に「建築MAP京都」・「建築MAP大阪/神戸」(TOTO出版)、「アジア建築研究」(INAX出版)、「中村家住宅のひみつ〜琉球赤瓦の屋根に学ぶ〜」(遊文舎)等がある。



**東野友信** TOFU共同代表/建築家

1979年福井県生まれ。関西大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科建築学専攻前期課程修了。灘五郷における酒蔵建築の変容：酒造空間研究(2005年一般社団法人日本建築学会学術講演梗概集)。コンパス建築工房を経てTOFU共同設立。現在は酒蔵の設計監理を行う。



**前谷吉伸** 酒舗まえたに四代目/ななまち主宰

1979年滋賀県生まれ。関西大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科建築学専攻前期課程修了。灘五郷及び伏見における酒蔵空間の変容に関する研究(2005年日本都市計画学会学術研究論文集)。浅井謙建築研究所を経て現職。2012年より小江戸ひこね町屋活用コンソーシアム事務局長。現在滋賀県建築士会誌「家」にて滋賀の酒蔵紀行連載中



**傍島利浩** 写真家

1965年大阪府生まれ。1991年藤塚光政に師事。1996年フリーランスになり、建築、インテリア、プロダクト、アート、人物などを中心とした雑誌、広告、竣工写真などの撮影を手がける。2006年株式会社ブントゥムを設立。文が加藤純、自身が撮影した『日本の不思議な建物101』(エクスナレッジ)発売中。



## 2019. 2. 28 Thu

時 間：17:30開場 18:00～20:00

会 場：修成堀江ラボ(大阪市西区北堀江1丁目21-25) 申込先：大阪地域会事務局/担当・緒方

定 員：60名(※要事前申込)

TEL:06-6229-3371 /MAIL:jia@bc.wakwak.com

参加費：2,500円(日本酒・軽食付き)

主 催：公益社団法人日本建築家協会 近畿支部 大阪地域会

取材した30蔵以上の日本酒を飲み比べできます！(無くなり次第終了です。)

